



広報

こしがや

1月1日

昭和50年(1975) No. 487

編集

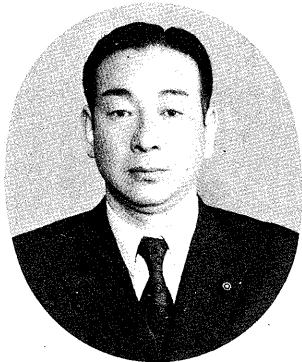
越谷市役所企画部広報課

昭和32年8月5日第3種郵便物認可
毎月2回(1日、15日発行)

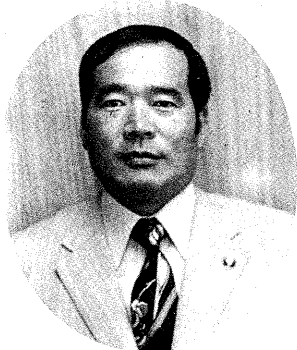


市民の期待をになつて
「市立病院」

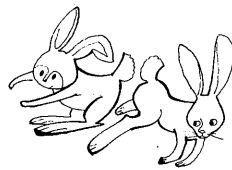




あけましておめでとうございます



1975年をむかえて



さらに勇気をもって

市長 黒田 重晴

新年おめでとうございます。十九万市民がそれぞれ、不況の中の物価高、という、きびしい年を送りましたが、新しい年は、今年こそはと希望と期待をいっぱい抱いて迎えたことと思えます。

越谷市も同様でございます。財政的にも行政的にも問題が山積し、波高かった一年をようやく乗り越えりながら、今年こそは順調に、円満に市政執行が出来ますように、と、心から祈りつつ新年を迎えました。

市民の皆様もご承知の如く、一昨年初以降の石油ショック以来、狂乱物価と政府の総需要抑制政策によって、地方自治体の財政は過去に全く例を見ない深刻な危機に直面しています。特に越谷市のような人口急増都市は、行政需要と財政とのバランスがとれず、越谷市そのものの機能マヒ、崩壊の危機にさらされている、と言ってもよいでしょう。

このような状況の中で、全国最年少一年生市長として、私は、真に民主主義が実行されるのは地方自治であることを信じ、民主主義の砦を死守し、十九万市民のいのちとくらしを守ることを市政の基本として、体当たりで、ただ一生懸命に市政を執行して参りました。

おかげさまで、市民の皆様を始め、議会の協力をいただき、市職員も一丸となって努力して来た結果、財政的にはその日その日の資金にも困窮する状況の中で、待望の市立病院の建設に着手し、本年秋の完成をめざして順調に工事が進行致しております。

新年を迎えて

— 実のある市民政治を —

市議会議長 井橋 順一

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。昭和五十年の新春を迎え皆さんの益々のご健勝とご繁栄をお祈りし、併せて日頃の市政に対する格別のご理解とご協力を心から感謝申し上げます。

一昨年来の経済環境の厳しさはなおとまるところを知らず、越谷市の内外をめぐる諸情勢の変化もまた難しさを加えております。

とりわけ諸物価の高騰や総需要抑制に伴う異常な金融の引締めは市の行財政に深刻な影響を及ぼしております。このような悪条件の中で迎えた本年も、市にとりましては決して容易な年ではないと思えます。私ども市議会も市民の皆さまの信任に応えるべく、更に心を新たに、この難局に処してゆかねばと存じております。

特に市政の安定と発展を計り、市民本位の行政を強力に進めるには、市長以下執行部局と私ども市議会が相互信頼の上に立ち、対立で無く協調を旨として互に与えられた権能を守りながら努力しなければならない事は申すまでもございません。この事は、市長も市議会議員も共に同じ市民の手によって選ばれた事を考えれば尚更の事でございます。両者の関係はよく車の両輪にたとえられますが、夫々が思い／＼の方向に走って離反しては、市民と云ふ乗客の行先は見当がつかなくなってしまう。勿論、馴合いは断乎排除しなくてはなりません。つまるところ両者の無用

さらに約束した二カ所の保育所の建設、大開野小、弥栄小、平方小、第二中央の建設、中央中、北中、出羽小、蒲生第二小、桜井小、大相模小、増林小などの増設、大沢小、北陽中の体育館、富士中プール、川柳公民館の新築など大幅な建設工事を行ない、県立南高校も実現させることが出来ました。また、生活道路や排水路の整備、緊急処理センターの設置、全国初のスポーツ・レクリエーション都市宣言、寝たきり老人のための移動浴槽車「しあわせ号」の発車、リハビリ施設の仮設、敬老年金対象者の年齢引き下げ、六十五歳以上の

おとしりに対する交通傷害保険の全額市費負担などの福祉対策を実施、加えて現在いる市民を守るための人口抑制策と住環境の整備をめざした「市開発指導要綱」を強力に推進させ、私のスローガンである「母と子とおとしりを大切に」する市政、「愛と正義の確立した市政」をめざし、きびしい荒波を乗り越えて参りました。

今年はこの昨年一年間の基礎と体験をもとに、中期五カ年計画を策定し、市民、市、県、国の負担と責任を明確にさせながら、市民生活が少しでも明るく、楽しいものであるように、勇気をもってさらに市政を前進させる決意でございます。

地方自治体の財政危機は今年もきびしく越谷市の行手をささげると思いますが、苦しい時は苦しい時ほど、お互いに助け合い、協力し合って行かなければならないと思えます。市民の皆様にも心からご協力、ご支援をお願いし、ごあいさつと致します。

の対立は市政の停滞と混乱を招きその最終的なツケは市民の方々にしわ寄せされてしまう事になります。私にはかかる事のないように大いに自戒し、今日まで議会の円滑な運営を心掛けてきた積りで、今後またそのような考えで努力を傾注してゆく所存でございます。

更に現在の地方自治体に課せられた行政の内容をみれば、市民待望の市立病院の建設を始めとし、次代を担う子供達の為の教育施設や道路、清掃、上下水道、緑化対策、公害防止といった生活環境整備や都市基盤整備など住みよい街づくりの為に欠かせないものばかりでありまして、これらは何れも特定のイデオロギーや主義主張とは関係のない全市民的な問題でございます。これらの事を考え合わせた時に政治を志す者が夫々基本的な政治理念を持つ事は当然としても、こと市政に関しては、主義主張にこだわらず、党利党略を排して、かりそめにも市民不在の市政に陥るような愚策は絶対避けるべきであります。市民全体の利益のみが政策判断の尺度でなくてはならないと考えております。極言するならば、越谷市政の真の発展の為に、政党政治よりも実のある市民政治こそより望まれるべきであらうと確信致しております。

年頭に際して、日頃市政に就いて感ずるまを述べ、新しい年が我が郷土越谷に幸多い年でありますように念じつつご挨拶と致します。

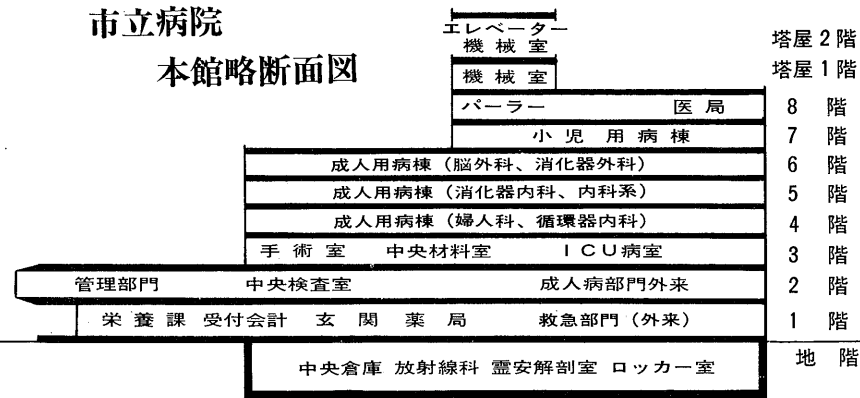
表紙の写真

着々と工事のすすむ市立病院

“本年11月のオープンめざして”

市立病院

本館略断面図



長い間の市民の悲願、市立病院の建設。昨年3月、多くの市民の期待になつて工事に着手した市立病院は、現在すでに8階建ての鉄骨組みが完了、工事は順調にすすんでいます。日に日にすすんでゆく建設工事に、道行く市民も思わず足を止め、その工事の模様に見入っており、一日も早い完成が待たれるところです。

市民の要望を満たす診療体系

いつでも、だれでもが自由に診療をうけられるように、そしてまた高度な医療技術と施設をもち、あらゆる患者に対応できるように、市立病院の診療体系は救急部門と成人病部門の二部門で構成されています。まず、自由に診療をうけられる救急部門は地上1階におき、小児科、救急内科、救急外科、それに多発する交通事故にそなえての脳外科

を設置します。さらに、補助診療科目として、眼科、耳鼻科、泌尿器科、皮膚科を設けます。また、このほかここでは、日曜、祭日および夜間の患者に十分対処できるように手術室や検査室、処置室、X線室なども設置します。地上2階以上には、成人病部門を中心とした消化器外科、消化器内科、循環器内科、婦人科、脳外科などを設けます。このほか手術室や中央検査室（血液や血清細菌の検査などを行う一般臨床検査と脳波や心電図の検査を行う生理機能検査等）それにICU病室（集中強化治療室）などが設置されます。なお病院本館のほかに敷地内には地上2階建てのエネルギーセンター棟と地上1階建ての外食食堂も建設されます。

市立病院の主な工事内容

□開院予定	昭和50年11月
□建設場所	大字東小林95番地
□建設工事費	
建築工事	24億9000万円
設備関係	9億9500万円
電気関係	6億4800万円
その他(電話、昇降機等の設備)	4億1579万円
計	45億4879万円

1975年初春



(写真は今季も中川に飛来したカモメの大群)

近代農業の育成にも努力を

押田美智子 (主婦)



押田さん

昨年十月、栃木県の日光からこちらに嫁いできました。越谷に来てまだ二か月、越谷のことはあまりよく知らないんですが、花卉園芸に身を投じている夫と共に力一杯、農業の勉強に励んでいます。昨年は不況で花のほうも景気がよくなかったようですが、やはり将来は都市化に対応し

みんなできれいなまちづくり

関根 弘 (食堂経営)



関根さん

年々エスカレートする一方の公害。それによって破壊される自然。また都市環境は年々、悪化しているのが現状だと思えます。自分たちのまちを快適な環境にするために、これはまず自分達から率先して、きれいなまちづくりに参加してみたいかかかかかかか。ゴミの不法投棄や下水溝の清掃、また河川の汚れなどは、私たちがちよつと注意するだけで、よりよい環境が保たれると思えます。

人間と自然を大切にしたい

斉藤いち (主婦)



斉藤さん

「坊さん坊さんと行くの、私は田んぼの稲刈りに、お前が来る」といふことになる、このかん坊主、くそ坊主、うしろの正面だーれ……」幼いとき近所の仲良しと遊んだこんな歌を最近よく思い出します。

さらにスポーツ施設の充実を

川上 隆 (鶏卵集配業)



川上さん

それというのも、私は生まれたときからこの地に住んでいます。田んぼがほとんど埋められたり、すくなくも、きれいなまちづくりに参加してみたいかかかかかかか。ゴミの不法投棄や下水溝の清掃、また河川の汚れなどは、私たちがちよつと注意するだけで、よりよい環境が保たれると思えます。

昭和50年に期待すること

水と緑と太陽のまちなみ

谷塚 宏 (酒類米穀販売業)



谷塚さん

「水と緑と太陽に恵まれた近代的住宅都市」は将来のまちづくりのための設計図でもあるわけですが、これを現実にするためには、いろいろな問題があると思います。水については、すでに市内の河川はかなり汚れており、また緑についても、だいぶ失われてきています。行政上のまちづく

が必要なきだと思えます。蒲生西町二の二九(38歳)

市立病院に期待

今井秀子 (主婦)

いたずらさかりの子どもをかかえ、ケガをしないように、病気をしないようにと、毎日主婦業に専念し、忙しい日々を送っています。なかでも一番心配なのは病院が足りないことですね。小さい子どもはいつ病気になるかわかりません。特に夜間などすぐに診察してくれる総合的な病院

文化施設の充実を望みます

浜野 密 (文房具店経営)

他市にくらべて、越谷市は比較的文化水準の面で立ち遅れているような気がしています。新しい地方文化をつくりあげるために、やはり定期的に講演会や音楽会、演劇観賞会、それに市民の運営する展覧会や講習会など常時開催し、文化



浜野さん

水準の向上に励むべきだと思います。それには、市民文化会館のような施設がほしいわけですが、お金のかかることですからなかなか大変だと思います。しかし、ぜひ市立病院が完成したあとには、市民すべての人がこぞって参加できるような図書館や談話室などもそなえた憩いの場、文化会館を建設してほしいと思います。



吉沢さん

私に住んでいるこの辺一帯は、昔は全くの田んぼと畑、そして農家がポツンポツンとあるだけ。ところがいまはこのように家がたたくさん建てこんできました。そのせいかどうか、最近人間同士の親しみがなくなってしまうような気がしています。生活が便利になり、そして物がたくさん出まわるとはいいことですが、肝心の暖い心が失われてきているのは、非常に残念に思っています。やはり、毎日生活してゆくなかでは、昔のような暖い思いやりの気持が、今後も一番大切のよう気がしています。



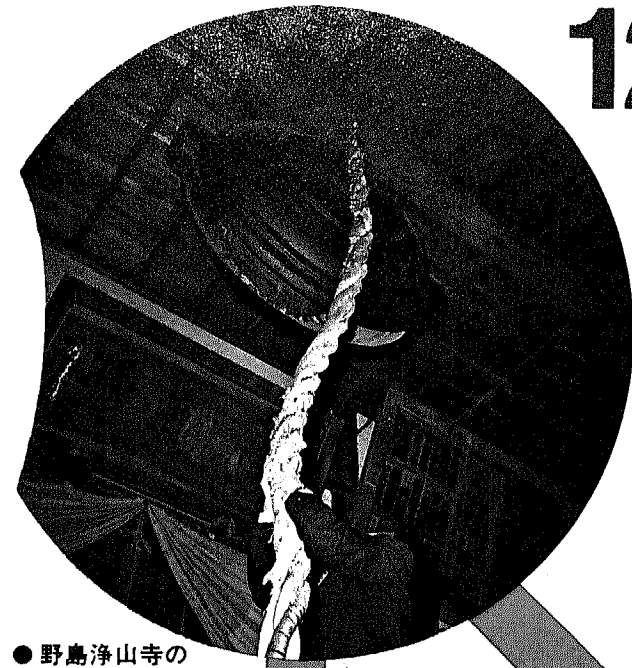
お屠蘇(とそ)

お屠蘇というのは、中国から伝えられた薬酒です。三国志で有名な関羽や張飛が活躍した三国時代の名医、華佗(かた)が年間の無病息災を祈り、厄除のためにサンショ、ニッケ、ハクジュ、キキョウなど十数種の薬を調合し、酒に浸して飲んだのが始まりとされています。屠蘇という名称は、邪気を屠(ほ)うり、魂を蘇(よみが)えらせるという意味です。さて、元旦の朝、お屠蘇をいただく前に、としの若い者から順に、ことし一年の健康を祈って、お屠蘇を飲むわけですが、みなさんの家庭では、いかがでしたでしょうか。

七草がゆ

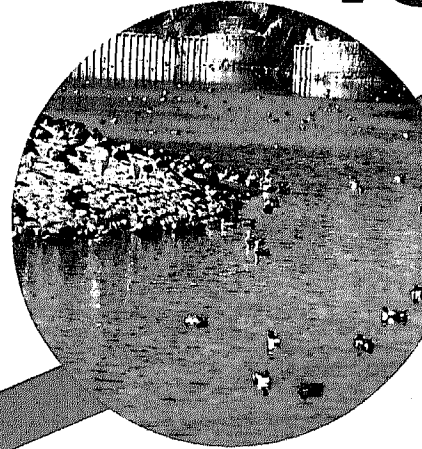
七日は「ななくさ」。正月七日の朝、七種の草を入れた七草がゆをたべると病気をしないと、古くから言われてきました。初めは草でなく七種の穀物、つまり「いね、むぎ、まめ、あわ、あずき、きび、こむぎ」だったという説がありますが、鎌倉時代から七種の野菜や野草に変わったといわれています。

この七草にもいろいろ説があるようですが、一般的には「セリ、ナズナ、オギョウ、ハコベラ、タヒラコ、スズナ、スズシロ」をさしているようです。いずれにしても、都会でこれだけの草を手に入れることは大変なことですから、せいせいセリ、スズナ(だいこん)、スズシロ(にんじん)などを入れて召しあがってください。



●野島浄山寺の大鳥口

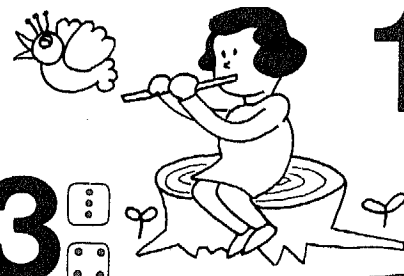
12 は
ふりだしにもどる



●埼玉かも場

13 は
⑨「ごまじる」

1回やすみ



14 は
⑦「ごまじる」



●郷土民芸祭り子ダマ作り

4 が
出たら⑫にすすむ

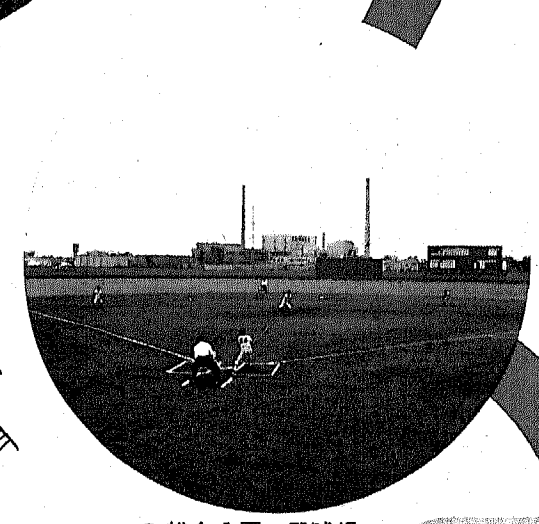


●休日をのんびりと……
(古利根川辺りで)

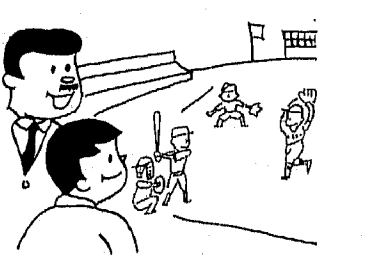


●老人ホーム「順正苑」
(向畑)

2 は
①回やすみ



●総合公園・野球場



1 は
①にもどる



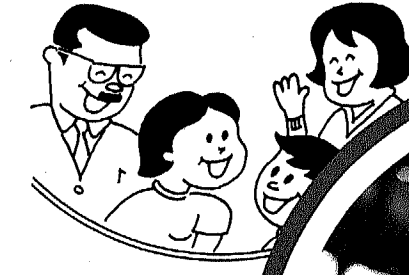
●葛西用水にての
越高ボート部員の練習

ふりだし

11 にもどる



●大林の桃林



●天然記念物「つばめ」

9 は
ふりだしにもどる

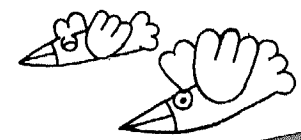


●北越谷浄光寺の梅林

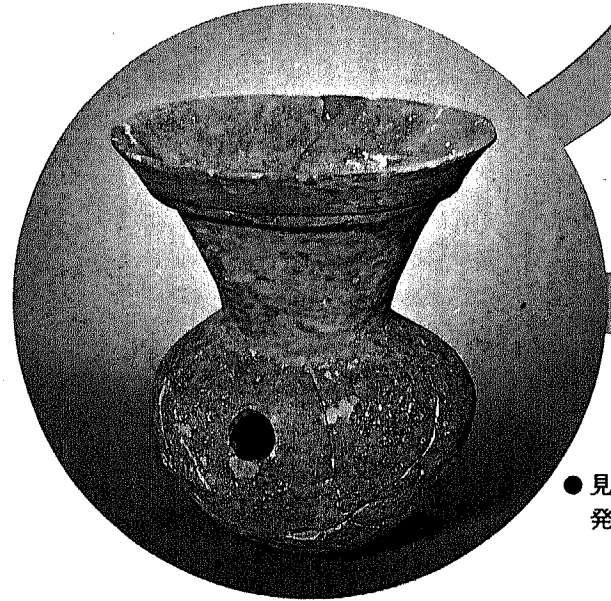
8 は
⑧「ごまじる」



●大相模大聖寺の惣門



7 は
ここに止まったら
うたをうたう



●見田方遺跡
発掘土器



6 は
①回やすむ

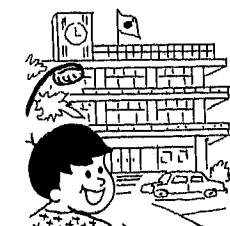


●越ヶ谷久伊豆神社の藤

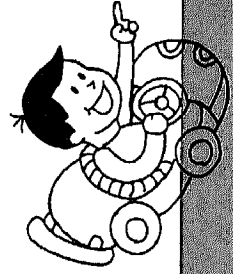
5 にもどる



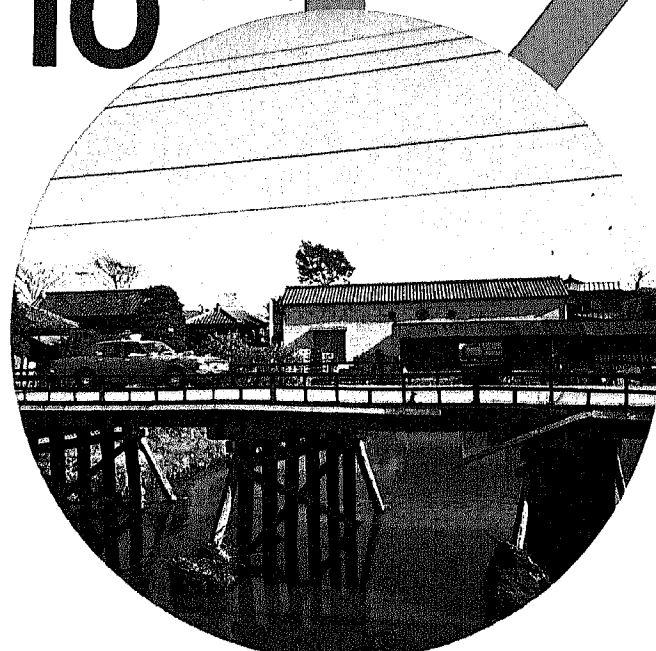
●市立准看護学校



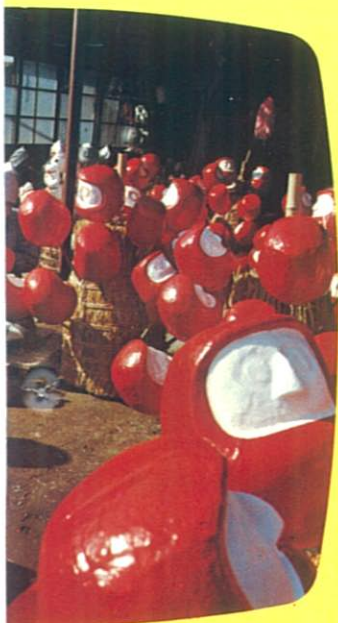
●市役所
 は
すすむ
 は
やすみ



10 は
①回やすみ



●藤助河岸



長り子ダルマ作り



3



●老人ホーム「順正苑」
(向畑)

4

●が出たら⑫にすすむ



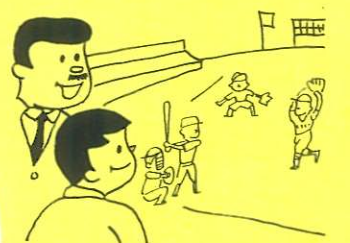
●休日をのんびりと……
(古利根川辺りで)

2

1回やすみ



●総合公園・野球場



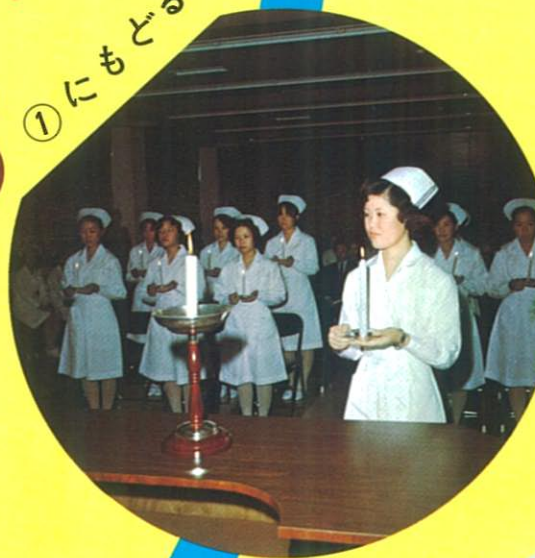
1

市内散歩 すごろく



①にもどる

5



●市立准看護学校



●葛西用水にての
越高ボート部員
の練習

●大相模大聖寺の惣門



6

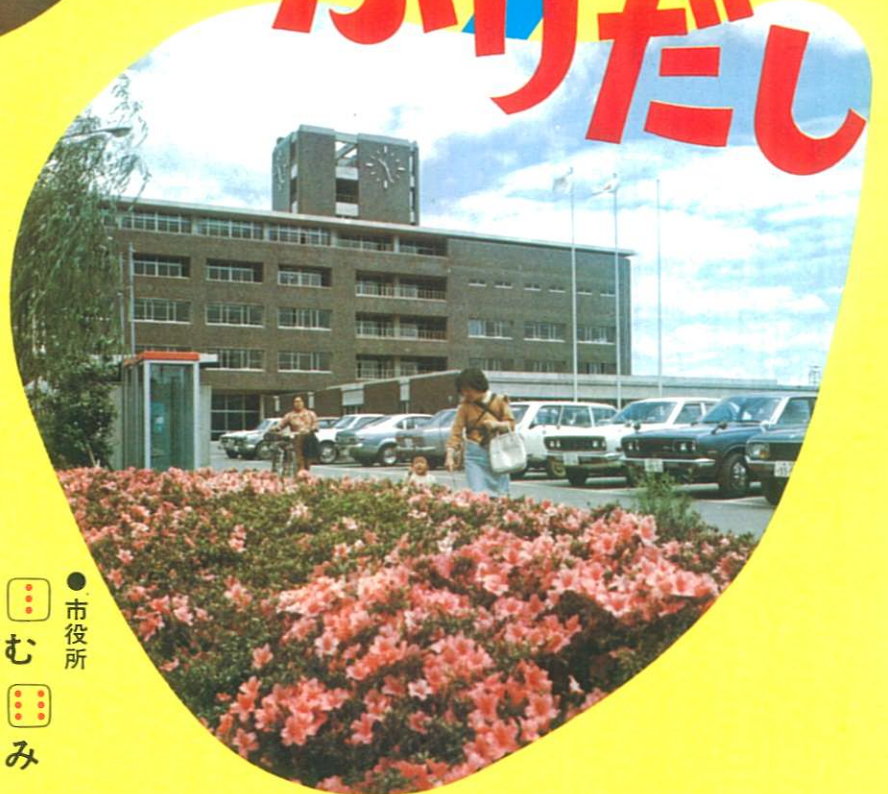
1回やすみ



●越ヶ谷久伊豆神社の藤

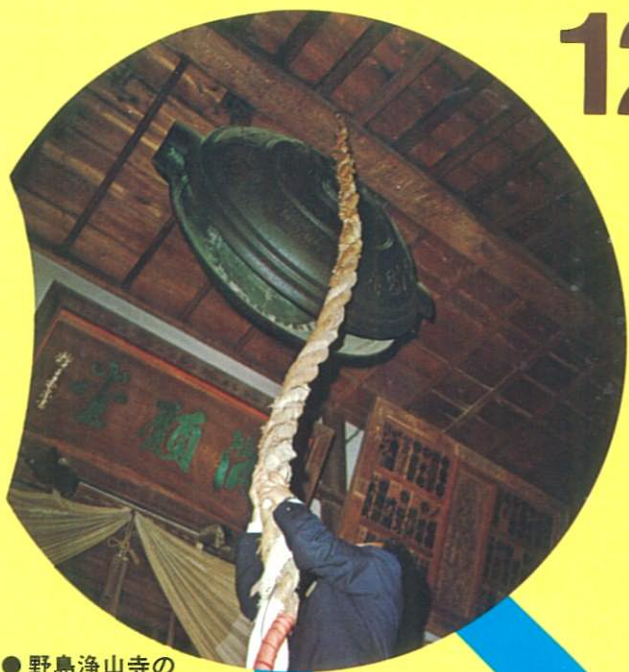


●市役所
はすすむ
はやすみ



ふりだし

12    は
ふりだしに
もどる



●野島浄山寺の
大鯨口

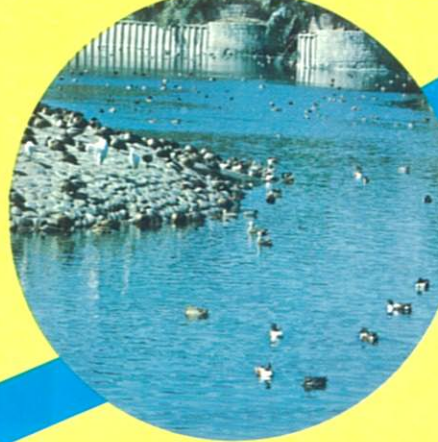
14  にもどる



●郷土民芸

13     は
1回やすみ
は③にもどる

●埼玉かも場



11  にもどる



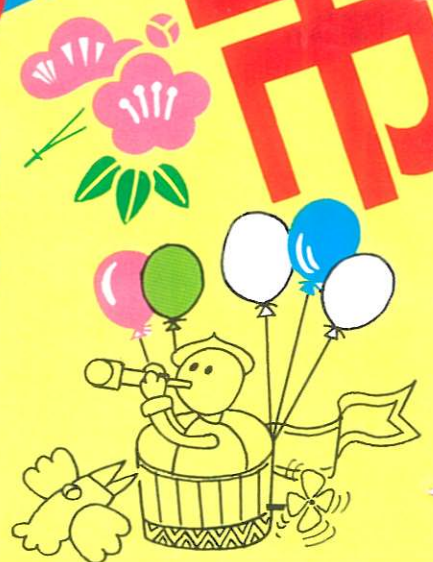
●大林の桃林




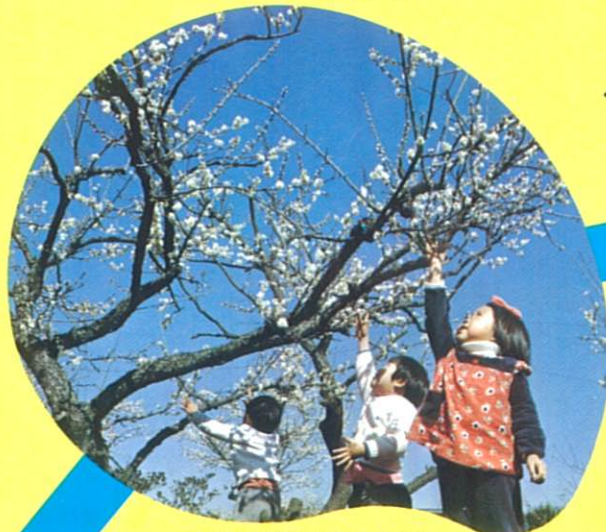
●天然記念物「しらこぼと」



あがり市

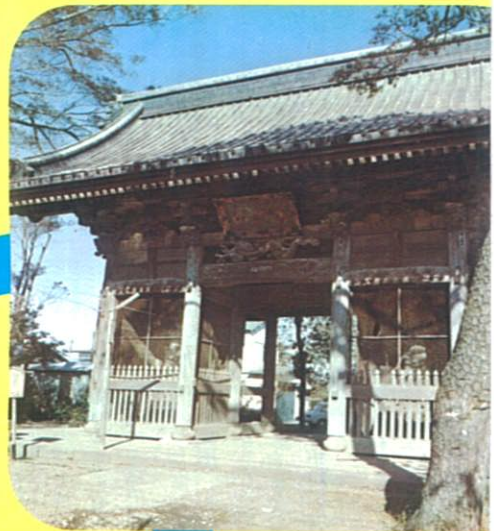


9    は
ふりだしに
もどる

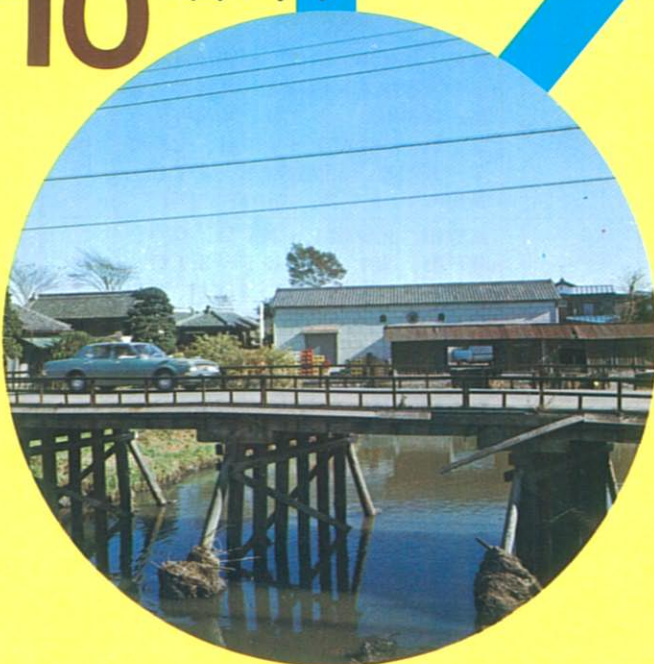


●北越谷浄光寺の梅林

8

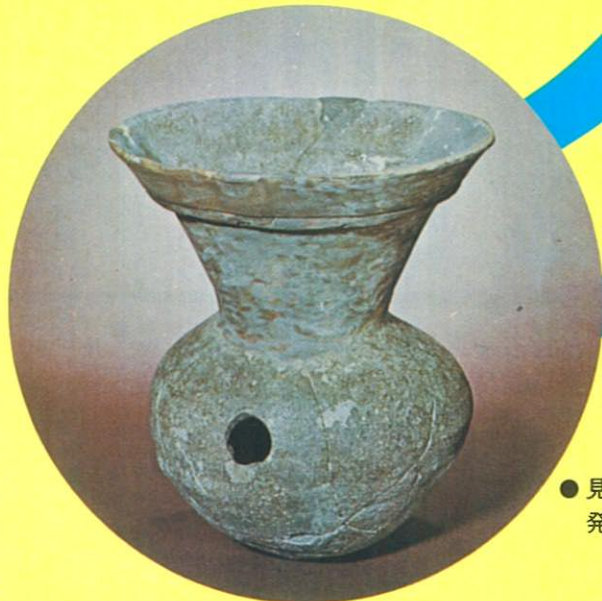


10 1回やすみ



●藤助河岸

7 ここに止まったら
うたをうたう



●見田方遺跡
発掘土器



市では、ことし四月から市内の保育所(園)へ入所する児童の申し込みを下記の受け付け日割りに従い受け付けします。

入所申請書は各保育所(園)および保育課にあります。受け付け年齢資格は、四月一日で満三歳から就学前までの児童ですが、乳児、蒲生、大袋、越谷南(仮称)、蒲生南(仮称)保育所については生後三ヶ月から、萩島保育所については一歳からの乳幼児です。

入所できる児童は、母親が日中居宅外で労働することを常態としているためその児童の保育ができ

保育所(園)入所受け付け



1月10日～25日まで
市内保育所および保育課で

ず、かつ、同居の親族その他の者がその児童の保育に当たることができないと認められる場合等です。

《申し込みに必要なもの》

- ▽給与所得者は全家族の昭和四十九年分給与所得の源泉徴収票(各一通づつ)
- ▽農業、営業等については所得税額が確認できるもの(確定申告書控)
- ▽前年分の所得税が課税されていない場合は、前年度の市町村民税と固定資産税額が確認できるもの(納税通知書兼領収書)

保育所(園)入所申請受け付け日割り

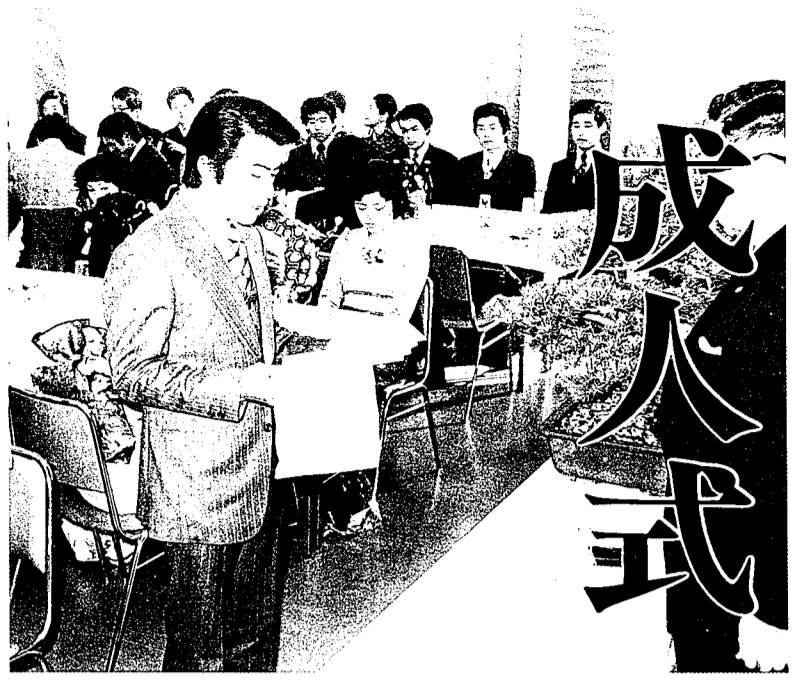
保育所(園)名	入所できる児童数	受け付け日	受け付け場所
(仮称)越谷南保育所	3歳未満児30人 3歳以上児70人	100人	1月10日(金) 福祉会館内保育課
(仮称)蒲生南保育所	3歳未満児30人 3歳以上児70人	100人	" " " "
越ヶ谷保育園	3歳以上児	22人	" " " "
大沢 "	3歳以上児	42人	" " " "
あおい "	3歳以上児	21人	" " " "
乳児保育所	3歳未満児	39人	" " " "
中央 "	3歳以上児	38人	" " " "
蒲生 "	3歳未満児12人 3歳以上児28人	40人	1月13日(月) 蒲生保育所
大袋 "	3歳未満児12人 3歳以上児27人	39人	" 大袋 "
大相模 "	3歳以上児	21人	1月14日(火) 大相模 "
桜井 "	3歳以上児	36人	" 桜井 "
増林 "	3歳以上児	10人	1月16日(木) 増林 "
大沢第一 "	3歳以上児	32人	" 大沢第一 "
深田 "	3歳以上児	26人	1月17日(金) 深田 "
七左 "	3歳以上児	32人	" 七左 "
川柳 "	3歳以上児	36人	1月20日(月) 川柳 "
萩島 "	3歳未満児9人 3歳以上児0人	9人	" 萩島 "

*受け付け時間……午前10時～午後3時まで。当日都合の悪い方は1月10日(金)から1月25日(月)まで福祉会館内保育課で受け付けします。ただし土曜日は正午まで、日曜、祭日は除きます。

▽昭和四十九年一月一日以降に転入された方は、転入前の四十九年度市区町村民税および固定資産税額が確認できるものを必ず添付してください。

▽母親および祖父祖母が居宅外労働または内職に従事している場合は、三歳未満児の入所希望児童については、受け付け時点でツ反を含い合わせてください。

電話64-1211(内線二九八)



成人式

当日は平服でおこしく下さい

責任あるこれからの人生の門出を祝い、新たに希望と生きがいを感じる機会として、今年度も次のとおり成人式を行います。

今回も式典終了後、記念パーティーを行いますので、成人該当者の方は会場をもちがえないよう、お誘い合わせてご出席ください。

主催 越谷市・越谷市教育委員会

対象 昭和二十九年四月二日～三十年四月一日までに生まれた方

とき 昭和五十年一月十五日(成人の日)

会場 午前九時三十分～十二時
中央中、東中、西中、南中、北中の各通学区別に行い会場は下表のとおりです。

会場の地域、下表のとおり自分の住んでいる地区の会場へお越しください。なお、各区域の住所と卒業された学校が住所変更等で違いがある時は、卒業校の区域の会場へお越しください。

*不明な点は市教育委員会社会教育課(電話64-1211-内線四〇七)、または下記表の公民館にお問い合わせください。

に参加しよう

地区会場案内一覧表

通学区	会場	該当する住所地	連絡先
中央中	市役所5階大会議室	弥生町、赤山町1・2・6丁目、大沢1～4丁目、大沢、越ヶ谷1～5丁目、越ヶ谷本町、越ヶ谷、御殿町、柳町、中町、北越谷1～5丁目、花田、宮本町1・2丁目、南越小の学区内で中央中に希望する方	大沢公民館 76-5800
東中	増林公民館	大成町1～8丁目、西方、相模町1～7丁目、増林、増森、中島、東小林、東越谷1～4丁目、東町1～7丁目	増林公民館 62-2855
西中	西中体育館	野島、小曾川、砂原、南萩島(大袋小学区を除く)、西新井、北後谷、長島、宮本町3～5丁目、神明町1～3丁目、谷中町1～4丁目、七左町1～8丁目、大間野町1～5丁目、新川町1・2丁目、赤山町3丁目	出羽公民館 62-2854
南中	蒲生公民館	瓦曾根、瓦曾根1～3丁目、登戸、登戸町、蒲生、南越谷1～3丁目、蒲生本町、蒲生西町1・2丁目、蒲生1～4丁目、愛宕町、蒲生南町、伊原、伊原1・2丁目、川柳町1～6丁目、麦塚、上谷、東柳田町、元柳田町、赤山町4・5丁目、赤山町3丁目、南越小の方、蒲生旭町、蒲生東町、蒲生寿町	蒲生公民館 64-0960
北中	大袋公民館	弥十郎、北川崎、弥栄町1～4丁目、大吉、向畑、大杉、大松、船渡、大里、下間久里、上間久里、大泊、平方、恩間、大竹、大道、三の宮、袋山、恩間新田、大林、大房、南萩島(4008～4442番地まで)	大袋公民館 75-3952

*受け付け時間は午前9時30分～10時までです。

心とからだの健康な越谷市民をつくるため、昨年十一月三日にスポーツ・レクリエーション都市宣言が行なわれました。そして特に青少年の健全な育成と安全でのびのびと野外活動ができる広場を開発するために、広場の整備のための補助金を交付するものです。

▽補助対象基準

(1)対象面積が二〇〇㎡(約二反歩)以上であること。

(2)三年以上無償で貸与できること。

(3)貸借関係は地主と地元自治体



越谷市青少年活動広場 開発補助要項を設置

青少年活動広場の整備に 補助金を交付します

▽補助額 十万円以内とする。(地元整備費の一部を補助するものとする)

▽申請方法 補助を受けようとするときは、次の書類を提出してください。

(1)申請書 (2)付近の地図 (3)広場の図面(写真添付) (4)所有者の承諾書 (5)その他関係書類

*補助を受けた年度内に事業終了後、結果報告書を出してください。

くわしくは市教育委員会社会教育課へお問い合わせください。電話64-1211(内線四〇七)

越谷市職員募集

市役所では、昭和五十年四月一日採用の職員を次のとおり募集します。募集要項は十二月十五日から市庁舎二階職員課で配布しています。

△募集職種および人員

- △栄養士 3名：資格取得(見込可)者で30歳未満の方。
- △保健婦 2名：資格を有する方。
- △看護婦 2名：資格取得(見込可)者で35歳未満の方。
- △電気主任技術者 2名：第3種以上の資格を有する方。
- △事務補助員 10名：中卒以上30歳未満の方。
- △給食調理員 24名
- △任用用務員 3名
- △任用用務員 4名
- △中卒(旧高小卒含む)以上の学歴を有する身体健康な方。

△応募方法

「越谷市職員募集要項」にもとづいて応募してください。

△受け付け期間

昭和49年12月20日から50年1月14日まで。くわしくは市役所職員課へ。電話64-1211(内線三三三・三六三)

市史編みだり (151)

「中世越谷郷」の発見

つも存在することは明らかであるが、古文書に「越谷」と記したものが見出されなかった。大相模不動(大聖寺)に宛てた北条氏繁の書状など、貴重な戦国期古文書は存在するけれども、越谷の存在を明記する中世文書は見出されなかった。

ところが最近、それがはっきりと存在をあらわしたのである。東京都葛飾区在住の郷土史家関口正八氏がある会で、発表された本田家文書十点のうち、いとも明瞭に「越谷」と記した古文書があったのである。全文を掲げてみよう。

於足立郡知行義可被下由、御約諾雖在之、越谷舎人被下与ハ御留書ニ無之候、然者、雖兩郷大郷候、重而一忠信致之付者、速可被下候、涯分不惜身命可走廻者也、仍如件、
成八月廿六日 遠山左衛門奉
(北条氏虎朱印あり)

江戸時代以前の古文書に越谷が現れることはこれまでなかった。数多くの板碑の現存によって、中世において越谷地域に村落がいく

これを書下しにしてみよう。足立郡において知行の儀下さるべき由、御約諾これあるといえども、越谷、舎人下さるとは御

留書にこれなく候。しかれば、両郷は大郷に候といえども、重ねて一忠信これを致すについては、速かに下さるべく候。涯分、身命を惜しまず走り廻るべきものなり。よつてくだんの如し。
成八月廿六日 遠山左衛門奉
本田とのへ

意味は次の通りであろう。足立郡において知行を与えるという御約束であったことであるが、越谷、舎人を与えるとは当方に残された留書にも明記されていない。この両郷は大郷であるから、容易に与えることはできないが、ほかならぬ貴殿のことであるから、もうひと奮発して忠誠を尽してくれば速かに与えることにしよう。せいぜい身命を惜しまず努力してほし。

ここで足立郡と書いていながら越谷、舎人の両郷を含ませるのが気になる。舎人はいまの東京都足立区舎人町でたしかに足立郡だが越谷は埼玉郡のはずである。しかし、当時は近世とはちがいが、それほど行政区画を確然とはいわ

ないし、その上、後北条氏に上つての前線ともいうべきものでじゅうぶんの認識がなかったから、足立郡に越谷を含ませているのだらう。

成年とは、ほかの文書との関係で、永禄五年(西暦一五六二)であることが確認される。

後北条氏が、房州の里見、武州岩付の太田兩氏を向うに廻して重大な決意をしつづけた時期なのであつた。

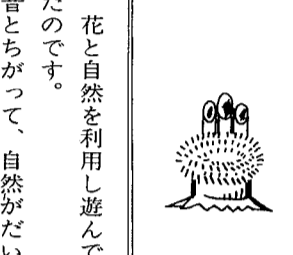
市史監修者 萩原 龍夫

写真は永禄五年の北条氏印判状

草、花と自然を利用し遊んでいたのです。昔とちがって、自然がだいぶ少なくなつてしまつた現在でも、まだまだみなさんのくふうで、いろいろな遊びをつくります。おぼあちゃんやお母さんからむかしの遊びをききいっしょにつくつた手作りの遊び道具で遊ぶことも楽しいことです。

手づくりの遊び道具には、プラスチックのオモチャにはない温かさがあります。

昔の遊び

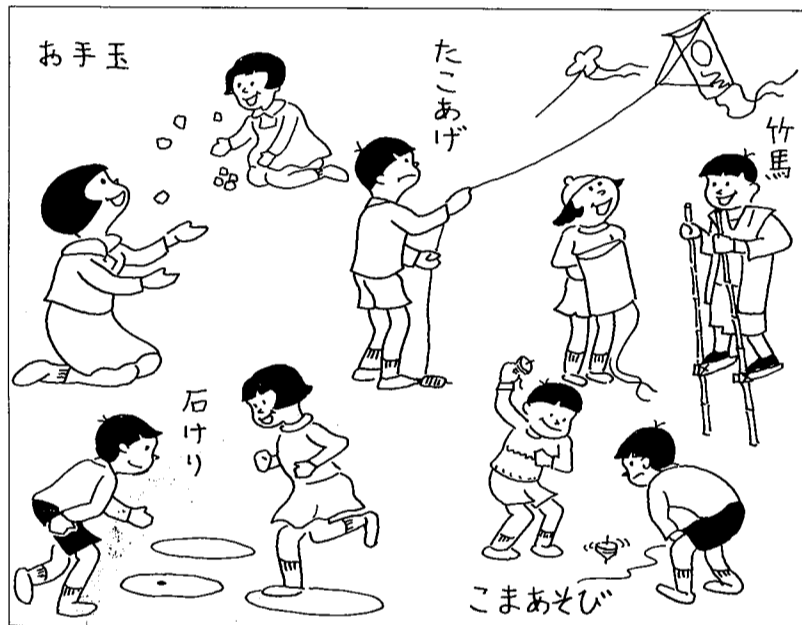


今ではお店にいけばたくさん遊び道具がならんでいきます。では、みなさんのおぼあちゃんやおかあさんが子どもだったころ、どんな遊びをしていたのでしょうか。

ちりめんやめりんのあま布でつくつたお手玉、竹でつくつた竹馬、水でつぼう、竹とんぼ……どれもが身近にあるものをじょうずに利用し

つくつた手作りのものばかりでした。遊びの中にはつくづく楽しみがありました。

昔は、家や車も少なく自然がたくさんありました。学校へ行くとちゅう道ばたにきれいな小石がおちていると、それをひろい、まるで宝ものように大切に、地面に丸や四角のわくを書いて遊ぶ石けりやケンケン遊び(片足飛び)などにつかいました。ビー玉遊びやおぼあちゃん(片足飛び)などにつかいました。タコあげもしました。子どもたちは、こうした土、石、木、



お手玉、たこあげ、竹馬、石けり、こまあそび

燃えないごみの収集日

1月下旬分(17日~31日まで)の燃えないごみの収集を次の日程のとおり行ないます。(清掃課)

とき	ところ
1月17日(金)	29日(木) 瓦曾根1~3丁目、登戸新田、登戸西町会、瓦曾根、宮前、宮浦、東宮前、南荻島(野合、野中、新田)、長島、西新井、北後谷、袋山、相模町1~8丁目、西谷、大泊
20日(月)	30日(木) 東越谷1~4丁目、増林、花田、中島、越ヶ谷4・5丁目、柳町、御殿町、砂原、小曾川、野島、丸友1・2、外野合、親睦会、大成町1~8丁目、弥栄町1~4丁目、向畑、北川崎、大吉
21日(火)	31日(金) 東小林、弥十郎、市営住宅、鷺越新生、東町1~7丁目、大杉、大松、船渡、宮本町1・2丁目、大間野町3~5丁目
22日(水)	川柳町1~5丁目、蒲生4丁目、大林新生、住吉新生、藤ヶ丘、越ヶ谷1~3丁目、大里東、大里、大里南、鯛の島、宮本町3~5丁目、大間野町1・2丁目
23日(木)	蒲生東町、蒲生寿町、大房、沼田、大林、越ヶ谷本町、中町、下間久里、北越谷3~5丁目
24日(金)	蒲生1・2丁目、蒲生本町、蒲生南町、蒲生愛宕町、北越谷1・2丁目、海道西、桃山、うめが丘、梅園台、梅ヶ丘中央、弥生町、東柳田町、元柳田町
25日(土)	蒲生3丁目、蒲生旭町、伊原1・2丁目、神明町1~3丁目、谷中町1~4丁目、新川町1・2丁目、恩間、赤山町1・2丁目、上間久里
27日(月)	蒲生西町1・2丁目、蒲生西町、南越谷3丁目、大沢1・2丁目、七左町1~3丁目、大沢4丁目、雇用促進事業団、赤山町3・4丁目、平方(立野、三和、山谷は除く)
28日(火)	登戸町、南越谷1・2丁目、大沢3・5・6丁目、七左町4~8丁目、大竹、恩間新田、三野宮、赤山町5・6丁目、立野、三和、山谷、竹越、大道

この施設めぐりは、毎月一回、市民のみなさんを市の施設のご案内し、見学していただき、市政に対して理解を深めていただくという行なっているものです。参加費は無料です。お気軽に申し込みください。

市役所地下和室集合
市役所地下和室集合
(解散は午後4時半頃)
見学施設 学校給食センター、東部清掃組合、青年の家、老人ホーム「順正苑」、北部浄水場、消防署蒲生分署

参加の申し込みは、1月16日までに、ハガキで住所、氏名、年齢、職業、電話のある方は電話番号を記入し、市役所企画部広報課(越谷市越ヶ谷四二二)まで申し込みください。券

29日(水)分娩の準備、28日(火)妊娠中の栄養、妊娠中の保健、妊娠中の異常

くわしくは午前中に市衛生課予防衛生係へお問い合わせください。電話64-2211 内線二五四~二五六

施設めぐり 参加者募集

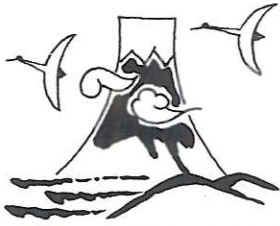
集人員は30人です。当日は各自昼食をご持参ください。その他くわしくは市役所広報課までお問い合わせください。電話64-2211 内線三四五

若妻学級の受講者募集
市衛生課では次のとおり若妻学級を開きます。

対象者 妊娠可能な若妻および妊娠している方
申し込み期間 1月16日~20日まで
申し込み場所 市衛生課予防衛生係、電話64-2211

万に備えて 愛の献血を
今月も次の日時に献血車が巡回します。満16歳から65歳までの健康な方であれば、どなたでもできます。あなたも健康なときにすすんで献血しておきましょう。

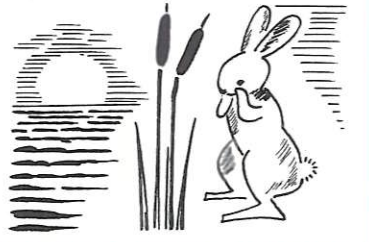
なお、献血する前に医師が適否の検査を行いますので、安心してお受けください。
▽1月13日(月) 午前10時~12時、午後1時~3時 川羽公民館
▽1月22日(水) 午前10時~12時、午後1時~3時 川越谷小学校



'75 昭和50年

市政こよみ

(日曜・振替休日は赤、祝祭日は○)



1月 (睦月)

① 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 ⑮ 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

2月 (如月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ⑩ 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28



- 1月1日 元日
- 元旦マラソン大会
- 4日 ご用始め
- 8日 小中学校始業式
- 15日 成人の日
- 中旬 保育所入所受け付け(保育課)
- 25日~28日 スキー教室開催
- 26日 文化財防火デー
- 2月1日 農業センサス
- 1日~4日 市民スキー開催
- 11日 建国記念日
- 16日 所得税、事業税、市県民税の申告受け付け(3月15日まで)
- 28日~3月13日 春の全国火災予防運動

↑新年に夢を託して……元旦マラソン大会には毎年多くの市民が参加されます。

3月 (弥生)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 ⑳ 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

4月 (卯月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 ⑳ 30

- 3月1日 固定資産課税台帳の縦覧20日まで(資産税課)
- 21日 春分の日
- 下旬 小中学校卒業式
- 4月8日 小中学校入学式
- 25日 藤まつり5月10日まで(越ヶ谷久伊豆神社境内)
- 29日 天皇誕生日



↑元荒川土手沿い、北越谷付近の桜並木……春のうらかな日ざしを浴びて、連日、たくさんの方が訪れます。

5月 (皐月)

1 2 ③ 4 ⑤ 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

6月 (水無月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30



↑歩け歩け体力づくりで足をきたえる老人クラブのお年寄りたち。

- 5月3日 憲法記念日
- 5日 子どもの日
- 6月1日 昭和50年事業所統計調査
- 上旬 さつき展示会
- 上旬~ スポーツ教室開講
- 16日~ 国保海・山の家利用申し込み受け付け(保険年金課)

7月 (文月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

8月 (葉月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31



↑約400年の歴史をもつうけ継がれ、県の無形文化財に指定されている「下間久里の獅子舞」

- 7月上旬 プール開き
- 15日 下間久里のしし舞い
- 下旬 夏の交通事故防止運動(8月末日まで)
- 24日 虫追い(新方地区)
- 8月上旬 納涼花火大会

9月 (長月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 ⑮ 16 17 18 19 20 21 22 23 ⑳ 25 26 27 28 29 30

10月 (神無月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ⑩ 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

- 9月4日 大相模不動尊大祭
- 15日 敬老の日
- 24日 秋分の日
- 下旬 秋の全国交通安全運動(10月上旬まで)
- 越ヶ谷秋まつり
- 10月1日 昭和50年国勢調査
- 10日 体育の日
- 29日 読書週間(11月9日まで)
- 下旬 第7回市民文化祭(11月上旬まで)



↑別名「ばかまつり」とよばれる越ヶ谷の秋まつり。毎開催ごとに大ぜいの人でにぎわいます。

11月 (霜月)

1 2 ③ 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 ⑳ 24 25 26 27 28 29 30

12月 (師走)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31



↑県東部では最大の規模といわれる菊花大会。連日、たくさんの方が見学に訪れ、秋の一日を楽しみます。

- 11月3日 文化の日
- 第20回市民体育祭
- 上旬 越谷菊花大会
- 15日 七五三
- 23日 勤労感謝の日
- 下旬 第5回越谷市商工物産展
- 消防特別点検
- 26日 秋の全国火災予防運動(12月2日まで)
- 12月1日~歳末たすけあい運動
- 上旬 第5回越谷市農業祭
- 市内一周駅伝競走大会
- おかめ市(大沢香取神社境内)
- 15日 緑起市(越ヶ谷久伊豆神社境内)
- 27日 ご用納め